

厳しい経済環境が続く2011年以降、「ユーザ企業に何を訴求すべきか？」の道しるべとなる羅針盤

2010年版 中堅・中小企業におけるIT投資の実態と展望レポート

有効回答数1600社のユーザ企業アンケートを元に、今後有望なIT投資分野を明らかにする一冊

2010年は中堅・中小企業にとって引き続き厳しい経済環境が続き、IT投資も抑制される傾向が強まりました。ですが、そうした状況下においても自社の存続に不可欠なIT投資は堅調を保っています。2011年以降もこうした状況は続くと思われ、そこで求められるのは「ユーザ企業がIT投資に際して何を優先し、どの分野に重点を置こうとしているのか？」を把握することです。本レポートは中堅・中小のユーザ企業1600社に対するアンケート調査結果を網羅し、厳しい経済環境の中でもユーザ企業に訴求が可能なIT投資分野とは何なのか？を明らかにしています。

調査対象とサンプル属性

- 対象企業年商： 5億円以上～10億円未満 / 10億円以上～30億円未満 / 30億円以上～50億円未満 / 50億円以上～100億円未満 / 100億円以上～200億円未満 / 200億円以上～300億円未満 / 300億円以上～400億円未満 / 400億円以上～500億円未満
- 対象職責： 以下いずれかの権限を持つ社員
- ・企業の経営に関わり、PCサーバを含むITインフラ関連の決済を下す
 - ・企業の経営に関わるが、PCサーバを含むITインフラの決済には直接関わらない
 - ・ITインフラの導入/選定/運用作業に関わり、社内の経営層に対する提案も行う
 - ・ITインフラの導入/選定/運用作業に関わるが、社内の経営層に対する提案は行わない
- 対象業種： 組立製造業 / 加工製造業 / 流通業 / 建設業 / 卸売業 / 小売業 / IT関連サービス業 / サービス業(IT以外) / その他
- 対象所在地： 北海道地方 / 東北地方 / 関東地方 / 北陸地方 / 中部地方 / 近畿地方 / 中国地方 / 四国地方 / 九州・沖縄地方
- 従業員数： 10人未満 / 10人以上～50人未満 / 50人以上～100人未満 / 100人以上～300人未満 / 300人以上～500人未満 / 500人以上～1000人未満 / 1000人以上～3000人未満 / 3000人以上～5000人未満 / 5000人以上
- サンプル数： 1600社(有効回答件数)
- 調査実施時期： 2010年1月～2月

[設問項目(1/2)]

各IT投資項目についての以下のIT投資意向関連設問

- 「I1-1. 2010年中に重点的に投資を行う予定のもの(投資額1位)」および「I2-1. 重点投資項目(1位)の理由」
 「I1-2. 2010年中に重点的に投資を行う予定のもの(投資額2位)」および「I2-2. 重点投資項目(2位)の理由」
 「I1-3. 2010年中に重点的に投資を行う予定のもの(投資額3位)」および「I2-3. 重点投資項目(3位)の理由」
 「I3-1. 2010年中に投資を抑える予定のもの(投資小額1位)」および「I4-1. 投資抑制項目(1位)の理由」
 「I3-2. 2010年中に投資を抑える予定のもの(投資小額2位)」および「I4-2. 投資抑制項目(2位)の理由」
 「I3-3. 2010年中に投資を抑える予定のもの(投資小額3位)」および「I4-3. 投資抑制項目(3位)の理由」

上記のIT投資意向関連設問の対象となるIT投資項目選択肢：

- ・サーバハードウェア
- ・クライアントPCハードウェア
- ・ネットワーク関連ハードウェア
- ・ストレージ関連ハードウェア
- ・基幹業務系ソリューション(人事/給与、購買/販売、会計、生産/調達、物流/在庫など)
- ・分析/出力系ソリューション(DWH、BI、レポート、帳票など)
- ・情報系ソリューション(メール、グループウェア、ブログ、SNSなど)
- ・営業/顧客管理系ソリューション(SFA、CRM、コンタクトセンタなど)
- ・運用管理/資産管理ソリューション(情報処理システム関連の資産把握と効率的運用)
- ・IT関連担当人員の増強
- ・IT関連担当人員のスキルアップ
- ・物的運用費用(ソフトウェアライセンス、ハードウェアのレンタル/リース料など)
- ・人的運用費用(システム運用委託費用、アウトソーシング関連費用など)
- ・コンプライアンス対策費用(J-SOXや工事進行基準といった法令の遵守)
- ・セキュリティ強化対策費用(情報漏えい防止、不正アクセス防止など)
- ・事業継続性対策費用(災害による停電時や機器故障発生時も業務継続を可能にする施策)

[設問項目(2/2)]

ソフトウェアを中心とする各ITソリューションについての以下の投資意向関連設問

「I5-1. 2010年中に新規に投資を行う予定のもの(投資額1位)」および「I6-1. 新規投資項目(1位)の理由」
「I5-2. 2010年中に新規に投資を行う予定のもの(投資額2位)」および「I6-2. 新規投資項目(2位)の理由」
「I5-3. 2010年中に新規に投資を行う予定のもの(投資額3位)」および「I6-3. 新規投資項目(3位)の理由」

「I7-1. 2010年中に引き続き投資を行う予定のもの(投資額1位)」および「I8-1. 継続投資項目(1位)の理由(いくつでも)」
「I7-2. 2010年中に引き続き投資を行う予定のもの(投資額2位)」および「I8-2. 継続投資項目(2位)の理由(いくつでも)」
「I7-3. 2010年中に引き続き投資を行う予定のもの(投資額3位)」および「I8-3. 継続投資項目(3位)の理由(いくつでも)」

「I9-1. 2010年は投資を減らす予定のもの(投資少額1位)」および「I10-1. 投資削減項目(1位)の理由(いくつでも)」
「I9-2. 2010年は投資を減らす予定のもの(投資少額2位)」および「I10-2. 投資削減項目(2位)の理由(いくつでも)」
「I9-3. 2010年は投資を減らす予定のもの(投資少額3位)」および「I10-3. 投資削減項目(3位)の理由(いくつでも)」

「I11-1. 2010年も引き続き投資を行う予定のないもの(1位)」および「I12-1. 投資見送り項目(1位)の理由(いくつでも)」
「I11-2. 2010年も引き続き投資を行う予定のないもの(2位)」および「I12-2. 投資見送り項目(2位)の理由(いくつでも)」
「I11-3. 2010年も引き続き投資を行う予定のないもの(3位)」および「I12-3. 投資見送り項目(3位)の理由(いくつでも)」

上記のITソリューションについての投資意向関連設問の対象となる項目選択肢:

「会計」「購買/販売」「人事/給与」「生産/調達」「物流/在庫」「ERP」
「SCM(サプライチェーンマネジメント)」「EDI(電子データ交換)」
「EAI(アプリケーション統合)」「SOA(サービス志向アーキテクチャ)」
「クライアントPC管理(監視と制御)」「サーバ管理(監視と制御)」
「ネットワーク管理(監視と制御)」「ストレージ管理(監視と制御)」
「IT関連資産管理(ライセンスの監視と制御など)」「IT関連サービスデスク(問い合わせ処理など)」
「バックアップ管理」「セキュリティ管理」「アカウント管理(認証や権限設定)」
「グループウェア」「メール」「社内ブログ」「社内SNS」「EIP(企業ポータル)」「インスタントメッセージング」
「SFA(営業支援システム)」「CRM(顧客管理システム)」「コンタクトセンタ」
「e-ラーニング」「ナレッジマネジメント」
「DWH(データウェアハウス)」「BI(ビジネスインテリジェンス)」「レポートングと帳票」

価格とお申し込み方法

【価格】99,750円(税込)

【媒体】CD-ROM(分析サマリ: PDF形式、集計データ: Microsoft Excel形式)

【お申し込み方法】弊社ホームページからの申し込みまたはinform@norkresearch.co.jp宛にご連絡ください

各種カスタムリサーチのご案内

「カスタムリサーチ」はクライアント企業様個別に設計・実施される調査とコンサルティングです。

1. **調査企画提案書の提示:**
初回ヒアリングに基づき、調査実施要綱(調査対象とスケジュール、費用など)をご提案させていただきます
2. **調査設計:**
調査企画提案に基づき、具体的な調査方法の選定、調査票の設計/作成やインタビュー取材計画立案を行う
3. **実施と集計:**
設計された調査を実施し、その結果を集計する
4. **分析:**
集計結果を分析し、レポートを作成する
5. **提言:**
分析結果を基にした提言事項を作成し、報告する

NORK RESEARCH

株式会社 ノークリサーチ
調査設計、分析、執筆: 岩上由高
東京都足立区千住1-4-1 東京芸術センター1705
TEL 03-5244-6691 FAX 03-5244-6692

inform@norkresearch.co.jp <http://www.norkresearch.co.jp/>